平成28年度第1回経営協議会議事録

日 時 平成28年4月22日(金)14時00分~16時00分

場 所 事務局棟5階大会議室

出席者 泉、伊藤、塩田、杉田

伊東幸、石井、木村、東郷、前田、丹沢、伊東暁、鈴木の各委員

欠席者 大石、岡部、川勝、野田、晝馬の各委員

陪席者 鈴木、村松の各監事

議事に先立ち、議長から、本年度から新たに就任した委員、前年度から引き続き再任 となった委員、陪席する副学長及び監事について、紹介があった。

I 前回議事録の承認について

平成27年度第10回経営協議会議事録(案)を原案どおり承認した。

Ⅱ 審議事項

1 国立大学法人静岡大学長選考会議委員の選出について

議長から、任期満了に伴う標記会議委員の選出について、経営協議会学外委員の うちから4名を選出する必要性の説明が資料1によりあった。

総務部長から、欠席された委員からのコメントの紹介があり、委員から、各界の有識者としての委員構成のバランス、審議の継続性を確保する観点から、伊藤先生、岡部先生、塩田先生及び杉田先生に引き続きお願いしたらどうかとの意見があり、審議の結果、伊藤、岡部、塩田及び杉田の各委員を選出した。

なお、本日欠席の岡部委員については、本人の承諾を前提として同委員に就任い ただくこととし、事務局から確認の上、後日報告することとした。

また、議長から、同会議委員のうち、教育研究評議会が選出する評議員4名については、平成28年4月1日に開催した第1回臨時教育研究評議会において、今野人文社会科学部長、酒井情報学部長、塩尻理学部長及び佐古工学部長が選出された旨の報告があった。

2 第3期中期目標期間における重点的な取組について

議長から、第3期中期目標期間における重点的な取組について、提案の後、東郷委員から、第3期中期目標・中期計画に関する「戦略性が高く、意欲的な目標・計画」について説明があった。

次いで、石井委員、木村委員、東郷委員、前田委員及び鈴木委員から、第3期中期 目標期間における重点的な取組について資料2により説明があり、意見交換があった。

(学外委員から出された主な意見)

- [例:学外委員の意見等 △:本学側の意見・説明等]
- 例:高大接続システムは大変だと思うが、対応するための特別な室を設ける等、 組織再編を検討しているのか。
- △:大学入試センターが担当していて入試データの解析を毎年実施している。今年度から、高等学校長を務めていた者を特任教授として採用し、高等学校と連携して高校生が大学の授業を受ける等の連携事業を進めることとしている。
- 例:大学院改組(案)に「エネルギー・地球環境コース」とあるが、「地球環境」とすると狭くなってしまうので、「エネルギー・環境コース」とした方がよいのではないか。また、大学院改組(案)に防災が出てこないが、静岡県個有の問題でもあるので、大学院教育に取り入れて地域の高度な専門人材育成を企業と行政と一体となって進めるべきである。
- △:ワーキンググループで検討中なので持ち帰って検討したい。
- 例:理工系研究の分析ではトムソンロイター等によって分析できるが、人文学系 や教育学系についてはどういうデータで分析するのか。
- △: 悩ましい問題であり、まずは各教員が教員データベースシステムにしっかり 入力することによりデータを収集し、人文学系や教育学系をどのように分析 するのか議論していきたい。
- 例:人件費については極力減らさないようにして取り組んでほしい。また、物件費については各装置の共同利用を推進し、経費削減を図る必要がある。
- △: 浜松キャンパス共同利用機器センターやグリーン科学技術研究所で共同利用 する仕組みは作ってあるが、十分には浸透していないので積極的に共同利用 の促進に取り組んでいきたいと考えている。

Ⅲ 報告事項

1 平成27年度の静岡大学の主な取り組みについて

議長から、平成27年度の静岡大学の主な取り組みについて、資料3により報告があった。

2 平成27年度に経営協議会学外委員から出された意見等への対応について

議長から、平成27年度に経営協議会学外委員から出された意見等への対応について、資料4により報告があった。

3 平成28年度入学試験実施状況について

石井委員から、平成28年度入学試験実施状況について、資料5により報告があった。

4 平成27年度学生生活実態調査について

丹沢委員から、平成27年度に実施した学生生活実態調査について、資料6により報告があった。

なお、同委員から、本学ウェブページに調査内容の詳細が掲載されており、参照 願いたい旨の案内が併せてあった。

5 平成28年度経営協議会開催日程について

議長から、平成28年度の経営協議会の開催日程について、資料7により説明があり、前田委員から、第2回開催の本会議で審議予定としている平成27年度決算(当初6月末提出予定)について文部科学省から連絡があり、提出期日が例年より早まったため、6月上旬頃を目途にメール審議を行うこととしたい旨の依頼があった。

Ⅳ その他

1 静岡大学関連記事

議長から、静岡大学に関連する新聞記事について、参考資料により紹介があった。

2 広報誌「SUCCESS2016春号」

議長から、広報誌「SUCCESS2016春号」の紹介があった。

(学外委員から出された主な意見)

[例:学外委員の意見等 △:本学側の意見・説明等]

例:どこに配布しているのか。

△:学生の保護者等へ配布し、本学ウェブページにも掲載している。

例:有益なものなので各高等学校へ配布し、静岡大学のアピールをした方がよい。

△:今後、検討する。

3 超領域研究推進本部ニュースレター

議長から、超領域研究推進本部ニュースレターの紹介があった。

(学外委員から出された主な意見)

[例:学外委員の意見等 △:本学側の意見・説明等]

例:どこに配布しているのか。

△:他大学や中央省庁等へ配布し、本学ウェブページにも掲載している。

以上